

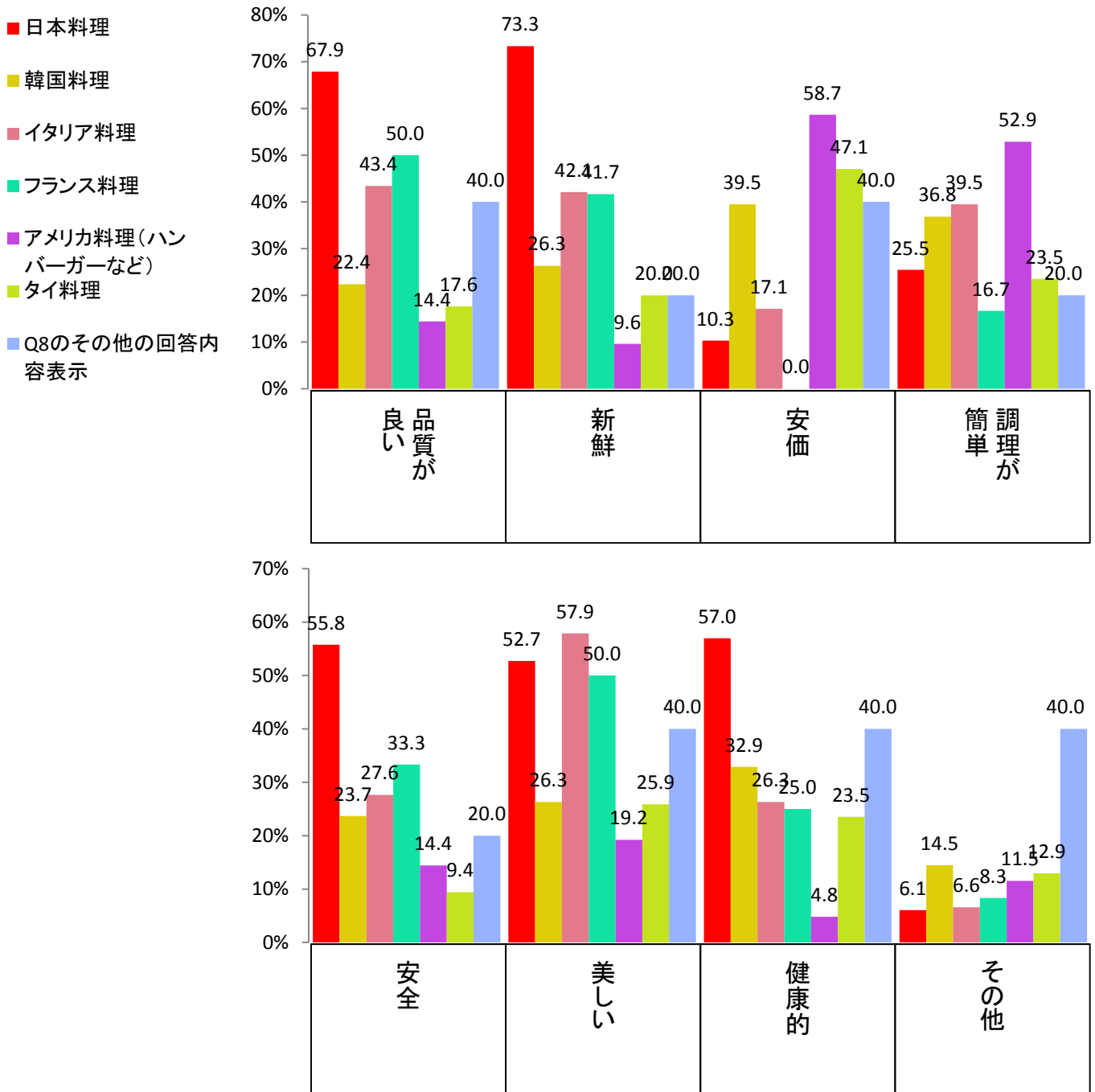
来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果(グラフ)

Q8A_1_MT

その料理をよく食べる理由についてそれぞれお答えください。あてはまるものをそれぞれすべてお答えください。(MA)
(n=165)

■「品質が良い」「新鮮」「安全」「健康的」の4項目で日本料理が最も高評価となった。
「美しい」でもフランス料理について高い結果となった。



来場者の反応を把握するためのアンケート等

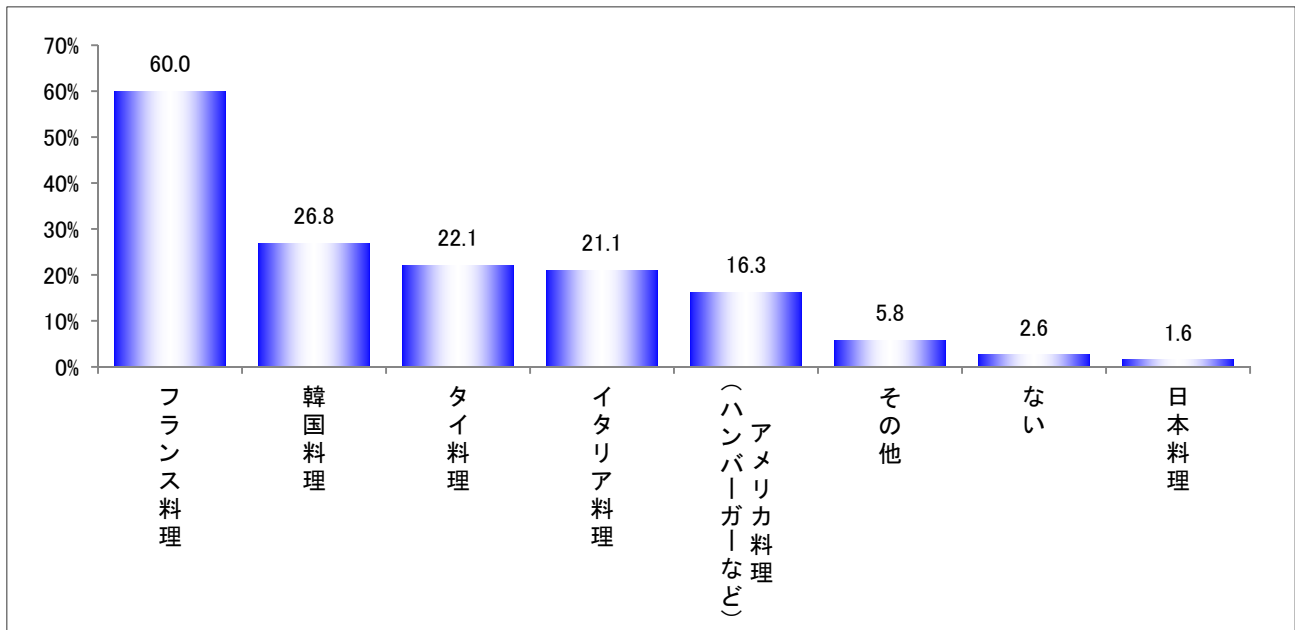
事後アンケート集計結果(グラフ)

Q9

あなたが普段、あまり食べない外国料理はなんですか？あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

(n=190)

■日本料理をあまり食べないと答えた者は1.6%と最も少ない結果となった。



来場者の反応を把握するためのアンケート等

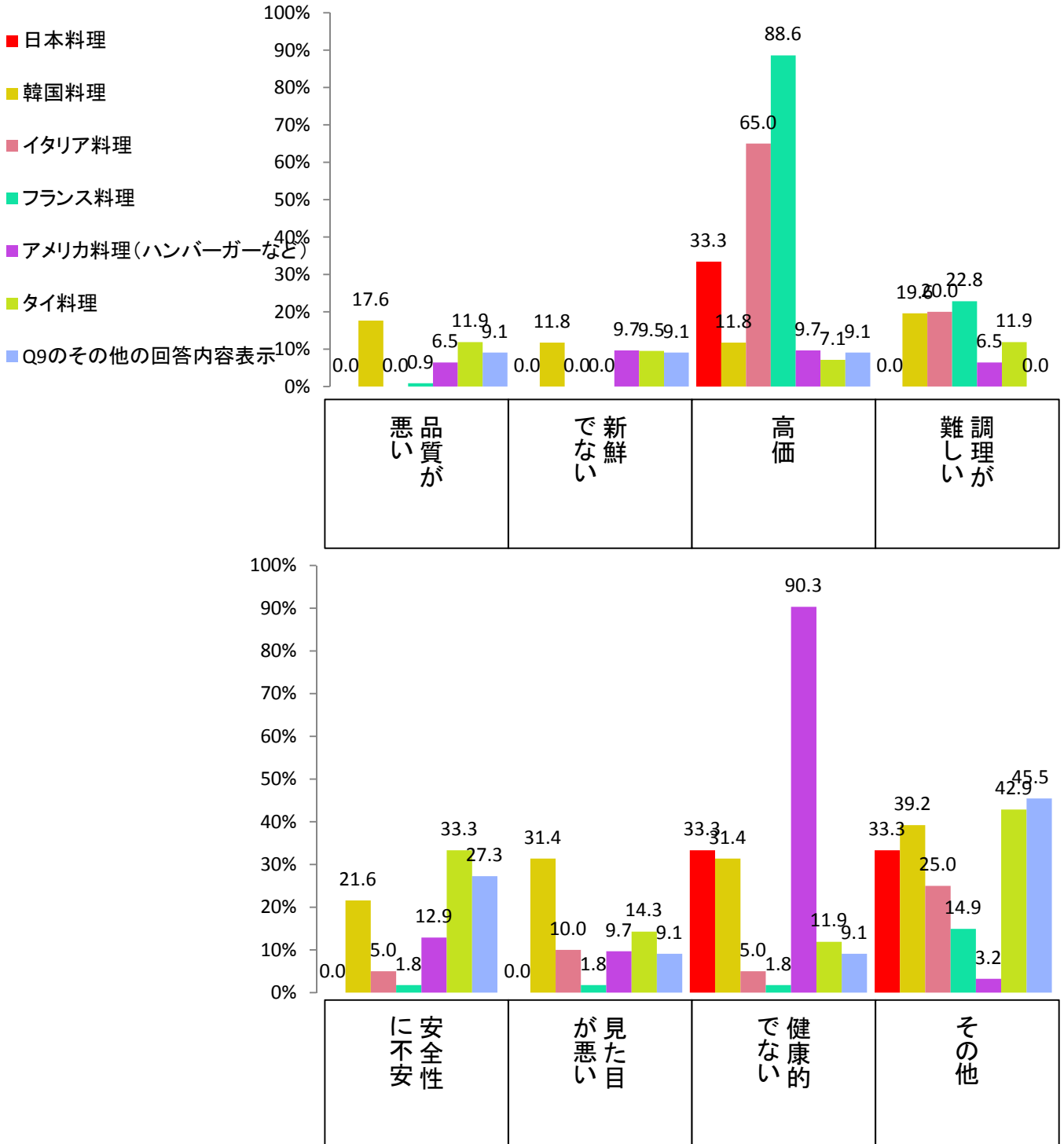
事後アンケート集計結果(グラフ)

Q9A_1_MT

その料理をあまり食べない理由についてそれぞれお答えください。あてはまるものをそれぞれすべてお答えください。(MA)

(n=3)

■8項目のうち5項目では日本料理と回答した者がいなかった。
「健康的でない」で2位、「高価」で3位、「その他」で4位となったが、日本料理が最も高い項目はなかった。



来場者の反応を把握するためのアンケート等

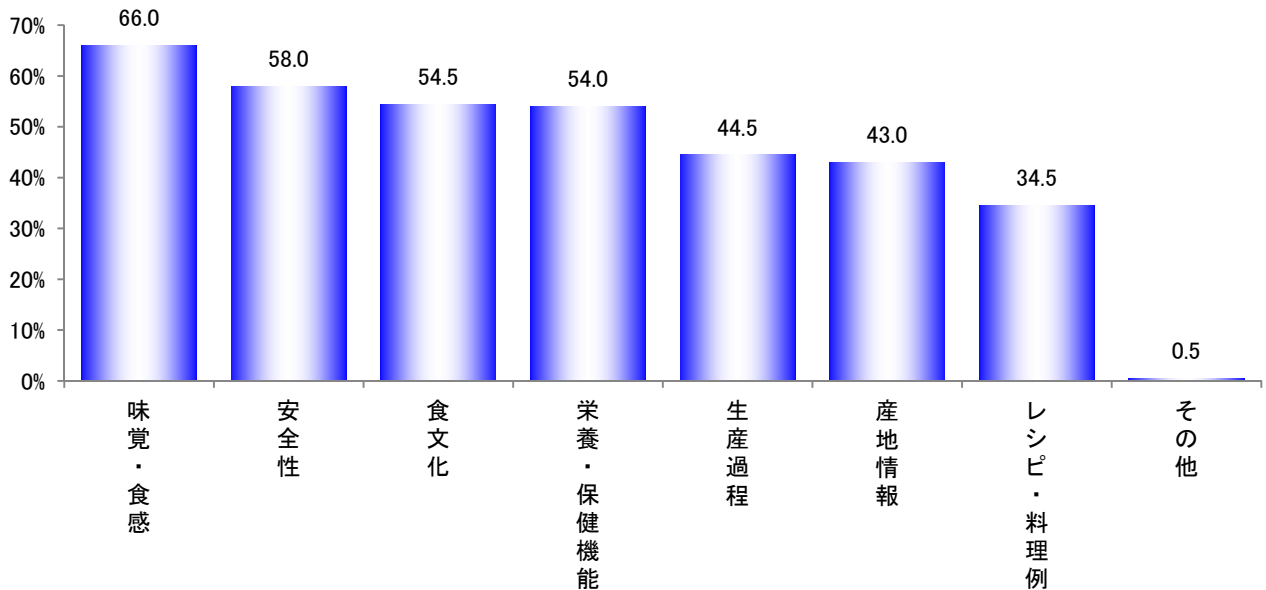
事後アンケート集計結果(グラフ)

Q10

あなたにとって日本料理・日本食材に関する、どのような情報が有益であると思いますか。あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

(n=200)

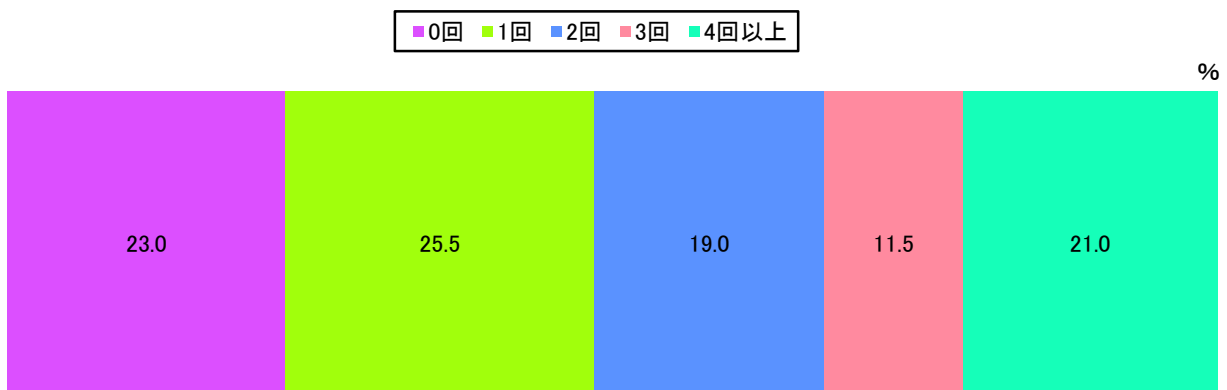
- 「味覚・触感」と答えた者がおよそ3分の2と最も多かった。
- 次いで「安全性」「食文化」「栄養・保健機能」がいずれも半数を超えた。
- それ以外の項目も30-40%台と低くない結果となった。



Q11

あなたがプライベートで日本へ訪れた旅行の回数をお答えください。(SA)

(n=200)



- 77%の者が一度は日本に旅行に訪れたことがあると回答した。

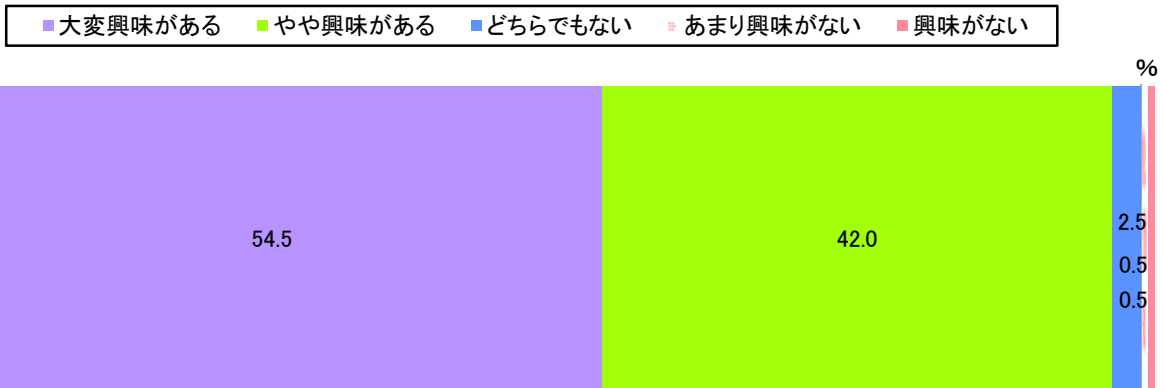
来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果(グラフ)

Q12

あなたは「日本」という国にどの程度興味がありますか。(SA)
(n=200)

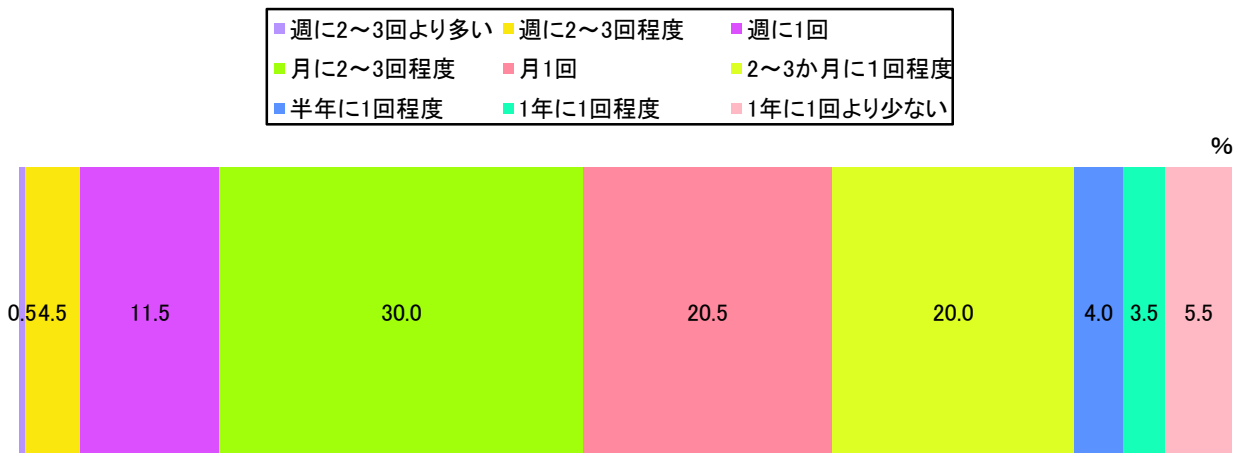
- 半数以上が「大変興味がある」と回答した。
- 「やや興味がある」と合わせて96.5%が興味があると回答した。



Q13

あなたは日本料理をどの程度食べますか。(SA)
(n=200)

- 月に1回以上日本料理を食べると回答した者型数(67%)を占めた。



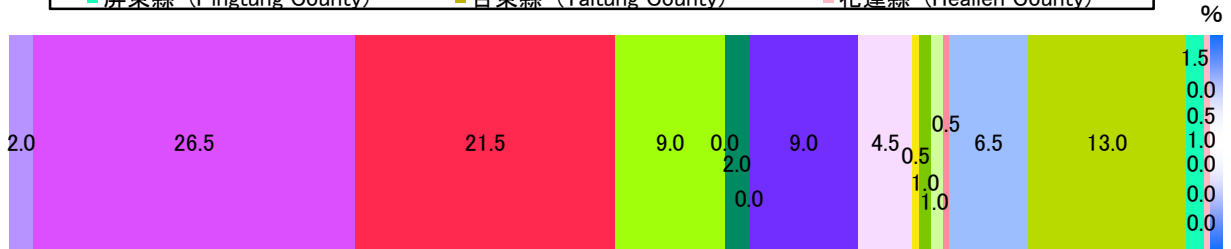
来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果(グラフ)

F1A

あなたのお住まいはどこですか。(SA)
(n=200)

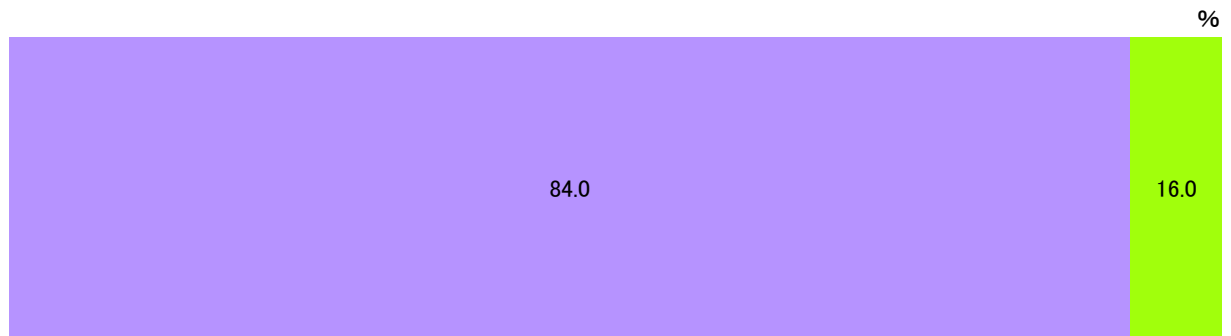
基隆市 (Keelung City)	台北市 (Taipei City)	新北市 (New Taipei City)
桃園縣 (Taoyuan County)	新竹市 (Hsinchu City)	新竹縣 (Hsinchu County)
苗栗縣 (Miaoli County)	台中市 (Taichung City)	彰化縣 (Changhua County)
南投縣 (Nantou County)	雲林縣 (Yunlin County)	嘉義市 (Chia-I City)
嘉義縣 (Chia-I County)	台南市 (Tainan City)	高雄市 (Kaohsiung City)
屏東縣 (Pingtung County)	台東縣 (Taitung County)	花蓮縣 (Healien County)



F1B

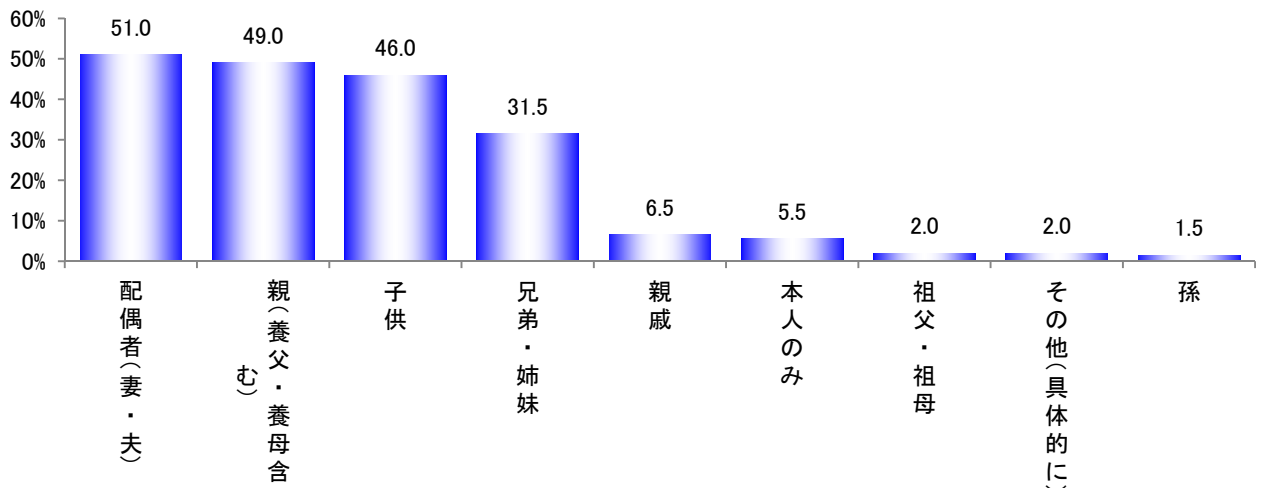
あなたのお住まいのエリアは、下記のどちらに該当しますか？(SA)
(n=200)

都市部	都市部以外
-----	-------



F3

あなたの同居家族についてお答えください。あてはまるものをすべてお答えください。(MA)
(n=200)



来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

CELL (hidden: 回答者には非表示) (SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	男性 20代	25	12.5
2	男性 30代	25	12.5
3	男性 40代	25	12.5
4	男性 50代	25	12.5
5	女性 20代	25	12.5
6	女性 30代	25	12.5
7	女性 40代	25	12.5
8	女性 50代	25	12.5

S1 あなたの性別をお答えください。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	男性	100	50.0
2	女性	100	50.0

S2 あなたの年代をお答えください。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	19歳以下	0	0.0
2	20-29歳	50	25.0
3	30-39歳	50	25.0
4	40-49歳	50	25.0
5	50-59歳	50	25.0
6	60歳以上	0	0.0

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

S3 あなたの職業をお答えください。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	会社経営者/役員	8	4.0
2	会社員	145	72.5
3	公務員	11	5.5
4	自由業	16	8.0
5	学生	6	3.0
6	専業主婦/主夫	7	3.5
7	無職/退職	1	0.5
8	その他	6	3.0

S4 あなたの世帯月収をお答えください。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	0 - 20,000 TWD	0	0.0
2	20,001 - 30,000 TWD	0	0.0
3	30,001 - 40,000 TWD	0	0.0
4	40,001 - 50,000 TWD	0	0.0
5	50,001 - 60,000 TWD	15	7.5
6	60,001 - 70,000 TWD	20	10.0
7	70,001 - 80,000 TWD	28	14.0
8	80,001 - 90,000 TWD	25	12.5
9	90,001 - 100,000 TWD	30	15.0
10	100,001 TWD以上	82	41.0
11	答えたくない/わからない	0	0.0

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

■ 広告・記事を見ていない人のために、アンケート時には広告原稿および掲載記事を送付してアンケートを集約

Q1.これらの広告もしくは記事を見た事がありますか？(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	見た	18	9.0
2	見たかも知れないが覚えていない	63	31.5
3	見たことがない	119	59.5

Q2.その広告もしくは記事をどこで見ましたか？あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

		回答数	%
全体		18	100.0
1	新聞	8	44.4
2	TV番組	8	44.4
3	雑誌	5	27.8
4	ウェブサイト	13	72.2
5	Facebook	7	38.9
6	駅構内のポスターもしくは告知パネル	4	22.2
7	その他	0	0.0

Q3.その広告もしくは記事を見て、「日本料理・日本食材」にどんなイメージをもちましたか？あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	品質が高い	97	48.5
2	美味しい	114	57.0
3	繊細	88	44.0
4	新鮮	90	45.0
5	美しい	52	26.0
6	ヘルシー	84	42.0
7	匂がある	52	26.0
8	お得	15	7.5
9	安心	48	24.0
10	安全	59	29.5
11	楽しい	25	12.5
12	贈りたい	31	15.5
13	みんなで食べたい	59	29.5
14	味が薄い	34	17.0
15	量が少ない	50	25.0
16	高級	83	41.5
17	安全性に不安	10	5.0
18	その他(具体的に)	5	2.5

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

Q4.その広告もしくは記事を見て、日本料理・日本食材に対する『美味しい・健康』なイメージはどうなりましたか？(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	元々もっていたが、さらに強くなった	61	30.5
2	元々もっていたが、変わらない	104	52.0
3	元々もっていたが、悪くなった	2	1.0
4	元々もっていなかったが、もつようになった	17	8.5
5	元々もっていなかったが、変わらない	15	7.5
6	元々もっていなかったが、さらに悪くなった	1	0.5

Q5.その広告もしくは記事を見て、日本料理・日本食材に対する『安全で安心』なイメージはどうなりましたか？(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	元々もっていたが、さらに強くなった	52	26.0
2	元々もっていたが、変わらない	116	58.0
3	元々もっていたが、悪くなった	3	1.5
4	元々もっていなかったが、もつようになった	14	7.0
5	元々もっていなかったが、変わらない	14	7.0
6	元々もっていなかったが、さらに悪くなった	1	0.5

Q6.その広告もしくは記事を見て、日本料理・日本食材を買ったり、食べたりしたくなりましたか？(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	強くそう思う	41	20.5
2	そう思う	112	56.0
3	どちらでもない	38	19.0
4	あまり思わない	7	3.5
5	全く思わない	2	1.0

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

Q7_1_MT.その広告もしくは記事を見て、実際に日本料理・日本食材を買ったり、食べたりしましたか？(SA)

	該当数	複数回数	1度し	なしていない
Q7_1 買った	18	9	7	2
	100.0	50.0	38.9	11.1
Q7_2 食べた	18	10	6	2
	100.0	55.6	33.3	11.1

Q8.あなたが普段、よく食べる外国料理はなんですか？あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	日本料理	165	82.5
2	韓国料理	76	38.0
3	イタリア料理	76	38.0
4	フランス料理	12	6.0
5	アメリカ料理(ハンバーガーなど)	104	52.0
6	タイ料理	85	42.5
7	その他	5	2.5
8	外国料理は食べない	10	5.0

Q8A_1_MT.その料理をよく食べる理由についてそれぞれお答えください。あてはまるものをそれぞれすべてお答えください。(MA)

	該当数	良い味が	新鮮	安価	簡単調理が	安全	美しい	健康的	その他
Q8A_1 日本料理	165	112	121	17	42	92	87	94	10
	100.0	67.9	73.3	10.3	25.5	55.8	52.7	57.0	6.1
Q8A_2 韓国料理	76	17	20	30	28	18	20	25	11
	100.0	22.4	26.3	39.5	36.8	23.7	26.3	32.9	14.5
Q8A_3 イタリア料理	76	33	32	13	30	21	44	20	5
	100.0	43.4	42.1	17.1	39.5	27.6	57.9	26.3	6.6
Q8A_4 フランス料理	12	6	5	0	2	4	6	3	1
	100.0	50.0	41.7	0.0	16.7	33.3	50.0	25.0	8.3
Q8A_5 アメリカ料理(ハンバーガーなど)	104	15	10	61	55	15	20	5	12
	100.0	14.4	9.6	58.7	52.9	14.4	19.2	4.8	11.5
Q8A_6 タイ料理	85	15	17	40	20	8	22	20	11
	100.0	17.6	20.0	47.1	23.5	9.4	25.9	23.5	12.9
Q8A_7 Q8のその他の回答内容表示	5	2	1	2	1	1	2	2	2
	100.0	40.0	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	40.0

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

Q9.あなたが普段、あまり食べない外国料理はなんですか？あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

		回答数	%
全体		190	100.0
1	日本料理	3	1.6
2	韓国料理	51	26.8
3	イタリア料理	40	21.1
4	フランス料理	114	60.0
5	アメリカ料理(ハンバーガーなど)	31	16.3
6	タイ料理	42	22.1
7	その他	11	5.8
8	ない	5	2.6

Q9A_1_MT.その料理をあまり食べない理由についてそれぞれお答えください。あてはまるものをそれぞれすべてお答えください。(MA)

	該当数	悪い質が	な新しい鮮で	高価	難調理が	に不安安全性	が見悪い目	で健康的	その他
Q9A_1 日本料理	3	0	0	1	0	0	0	1	1
	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3
Q9A_2 韓国料理	51	9	6	6	10	11	16	16	20
	100.0	17.6	11.8	11.8	19.6	21.6	31.4	31.4	39.2
Q9A_3 イタリア料理	40	0	0	26	8	2	4	2	10
	100.0	0.0	0.0	65.0	20.0	5.0	10.0	5.0	25.0
Q9A_4 フランス料理	114	1	0	101	26	2	2	2	17
	100.0	0.9	0.0	88.6	22.8	1.8	1.8	1.8	14.9
Q9A_5 アメリカ料理(ハンバーガーなど)	31	2	3	3	2	4	3	28	1
	100.0	6.5	9.7	9.7	6.5	12.9	9.7	90.3	3.2
Q9A_6 タイ料理	42	5	4	3	5	14	6	5	18
	100.0	11.9	9.5	7.1	11.9	33.3	14.3	11.9	42.9
Q9A_7 Q9のその他の回答内容表示	11	1	1	1	0	3	1	1	5
	100.0	9.1	9.1	9.1	0.0	27.3	9.1	9.1	45.5

Q10.あなたにとって日本料理・日本食材に関する、どのような情報が有益であると思いますか。あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	レシピ・料理例	69	34.5
2	栄養・保健機能	108	54.0
3	味覚・食感	132	66.0
4	生産過程	89	44.5
5	産地情報	86	43.0
6	安全性	116	58.0
7	食文化	109	54.5
8	その他	1	0.5

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

Q11.あなたがプライベートで日本へ訪れた旅行の回数をお答えください。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	0回	46	23.0
2	1回	51	25.5
3	2回	38	19.0
4	3回	23	11.5
5	4回以上	42	21.0

Q12.あなたは「日本」という国にどの程度興味がありますか。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	大変興味がある	109	54.5
2	やや興味がある	84	42.0
3	どちらでもない	5	2.5
4	あまり興味がない	1	0.5
5	興味がない	1	0.5

Q13.あなたは日本料理をどの程度食べますか。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	週に2～3回より多い	1	0.5
2	週に2～3回程度	9	4.5
3	週に1回	23	11.5
4	月に2～3回程度	60	30.0
5	月1回	41	20.5
6	2～3か月に1回程度	40	20.0
7	半年に1回程度	8	4.0
8	1年に1回程度	7	3.5
9	1年に1回より少ない	11	5.5

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

F1A.あなたのお住まいはどこですか。(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	基隆市 (Keelung City)	4	2.0
2	台北市 (Taipei City)	53	26.5
3	新北市 (New Taipei City)	43	21.5
4	桃園縣 (Taoyuan County)	18	9.0
5	新竹市 (Hsinchu City)	0	0.0
6	新竹縣 (Hsinchu County)	4	2.0
7	苗栗縣 (Miaoli County)	0	0.0
8	台中市 (Taichung City)	18	9.0
9	彰化縣 (Changhua County)	9	4.5
10	南投縣 (Nantou County)	1	0.5
11	雲林縣 (Yunlin County)	2	1.0
12	嘉義市 (Chia-I City)	2	1.0
13	嘉義縣 (Chia-I County)	1	0.5
14	台南市 (Tainan City)	13	6.5
15	高雄市 (Kaohsiung City)	26	13.0
16	屏東縣 (Pingtung County)	3	1.5
17	台東縣 (Taitung County)	0	0.0
18	花蓮縣 (Healien County)	1	0.5
19	宜蘭縣 (Ilan County)	2	1.0
20	澎湖縣 (Penghu County)	0	0.0
21	金門縣 (Kinmen County)	0	0.0
22	連江縣 (Lienchiang County)	0	0.0

F1B.あなたのお住まいのエリアは、下記のどちらに該当しますか？(SA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	都市部	168	84.0
2	都市部以外	32	16.0

来場者の反応を把握するためのアンケート等

事後アンケート集計結果

F2_1FA.あなたが同居している家族の人数(あなた自身を含めた人数)についてお答えください。(NU)

		値
全体		200
1	最小値	1
2	最大値	11
3	平均値	3.84
4	標準偏差	1.51

F3.あなたの同居家族についてお答えください。あてはまるものをすべてお答えください。(MA)

		回答数	%
全体		200	100.0
1	本人のみ	11	5.5
2	配偶者(妻・夫)	102	51.0
3	親(養父・養母含む)	98	49.0
4	子供	92	46.0
5	兄弟・姉妹	63	31.5
6	祖父・祖母	4	2.0
7	孫	3	1.5
8	親戚	13	6.5
9	その他(具体的に)	4	2.0

総評

今回の事業では、大きく2つの取組を行った。

1つ目が「被災地県への台湾の食品関係者等の招聘」である。

この取組では、日本の被災地県の食品の生産・加工・検査状況等の現場視察を通じて、日本産食品の安全・安心への理解を求め、輸入規制の緩和への世論形成のため、台湾における食品関係従事者やインフルエンサーを招致しようとした。

しかし、招聘者の決定に際して、台湾国内で生じた食品衛生の問題、台湾の選挙などの外的要因により、その決定に一番苦労が伴った。

一方、台湾の一般消費者に対して行った2つ目の取組み「台湾シンポジウム」は日本食に対するへの関心の高さもあり、非常に多くの人から注目が集まった。

本事業に掲載したアンケートからも明らかになったように、

多くの台湾の一般消費者にとって、日本食は好意的に受け止められている。

シンポジウムに参加した90%の人が今後も日本食を食べたいと回答しており、

日本食に対する印象も、「美味しい」「品質が良い」「新鮮」といった好イメージを持っている。

台湾の一般消費者にとって好意的に求められている日本食は、さらに現地で広がる可能性をもっており、今後さらなる日本産農林水産物の輸出が拡大することが期待できる。

そのためにも、輸入規制の緩和につながる世論形成は非常に重要だと認識した。

今回のイベントが、多くのWEBやテレビ等で発信されたのは、

日本食への期待・好感を伝えることが出来、輸入規制緩和のための世論形成の一つの効果であったと思う。

次回、台湾における事業実施の機会があれば戦略PRとしてのメディア戦略を

などを仕掛けていきたい。どのようなイベントが行われたか、ではなく今回のような日本食に対する期待感や好印象をもっているというアンケート結果・データこそ、メディアにもっと報道されることがさらなる世論形成につながると感じた。

今回のイベントに登壇いただいたなすび亭吉岡氏が、当日「美味しいに国境はない。

食の交流を通じて、もっと台湾と日本の交流を深めていきたい。」と語った。

どんな立場の方であれ、美味しいものを食べたい気持ちに変わりはないはずである。

台湾における日本食・日本食材がもっと広がる可能性は大いにある。そこから被災地県の輸入規制緩和にもつなげていきたい。